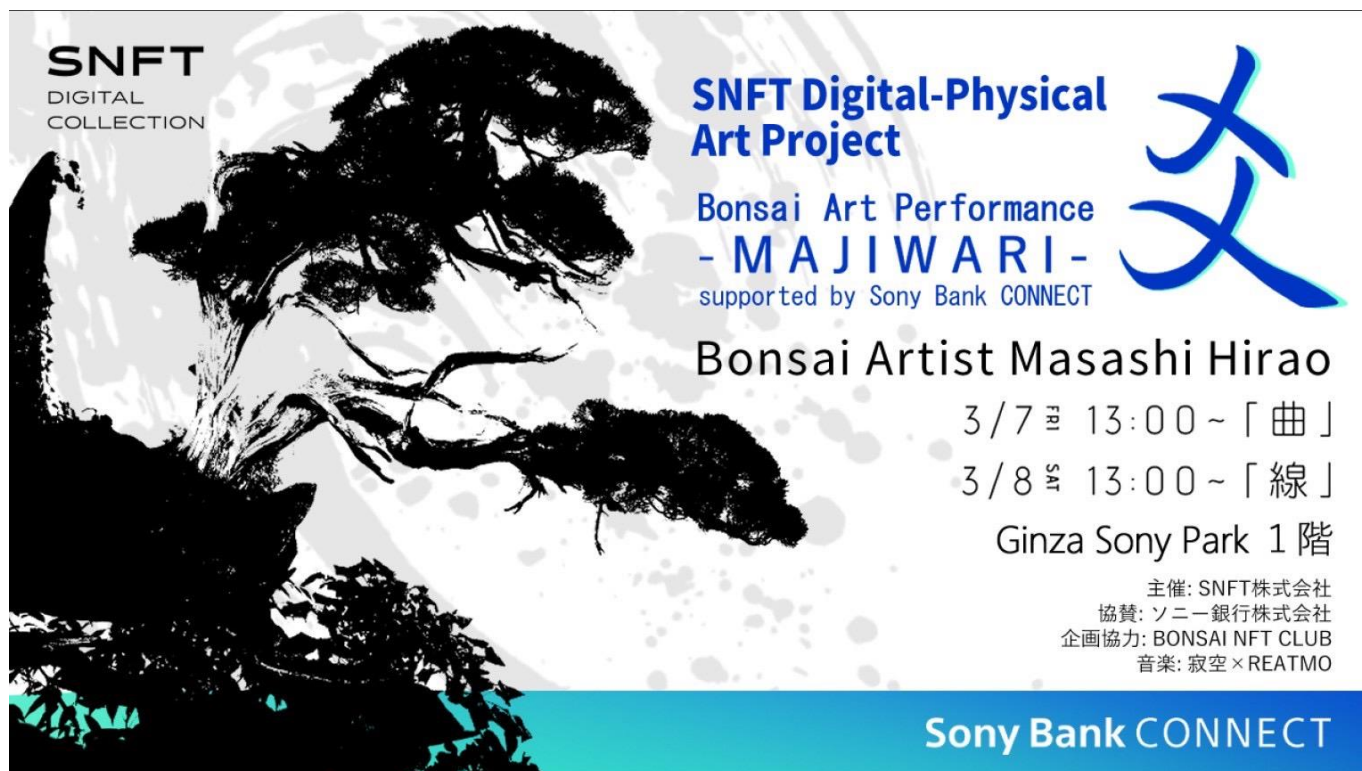


## 実物アート作品とデジタルコンテンツが紐づいた 「SNFT デジタルフィジカルアート」を販売 ～現物(Real-world Assets)の盆栽の所有権・保管権を NFT で流通～

ソニーグループの SNFT 株式会社は 2025 年 3 月より、実物のアートの魅力と利便性をデジタル技術で拡張する新しいアートプロジェクト「SNFT デジタルフィジカルアート」を開始することをお知らせします。

プロジェクトの第一弾として、盆栽師の平尾成志氏および盆栽をテーマにアートの可能性を追求する NFT プロジェクト「BONSAI NFT CLUB」とコラボレーションした NFT コレクション「BONSAI NFT GALLERY on SNFT」の「曲」と「線」を、SNFT を通じて提供します。また、リリースを記念し、3 月 7 日(金)および 8 日(土)の 2 日間にわたって「盆栽アートパフォーマンス“爻:MAJIWARI” supported by Sony Bank CONNECT™」を Ginza Sony Park で開催いたします。



SNFT  
DIGITAL  
COLLECTION

SNFT Digital-Physical  
Art Project

Bonsai Art Performance  
- MAJIWARI -  
supported by Sony Bank CONNECT

Bonsai Artist Masashi Hirao

3/7 日 13:00 ~ 「曲」  
3/8 土 13:00 ~ 「線」

Ginza Sony Park 1階

主催: SNFT株式会社  
協賛: ソニー銀行株式会社  
企画協力: BONSAI NFT CLUB  
音楽: 寂空 × REATMO

Sony Bank CONNECT

### ● 「SNFT デジタルフィジカルアート」プロジェクト

#### ■特徴1 NFT を活用した実物のアートの魅力と利便性の拡張

本プロジェクトは、最新のデジタル技術により、実物のアートの魅力と利便性を拡張することに挑戦します。これまで一部のアートにおいては、作品の性質上、オーナーが作品の所有権を取得した際、実際の保管やその後の売買などに大きな手間がかかることがありました。一方、ブロックチェーン(分散型台帳)技術を活用し、デジタルデータに“世界でただ一つの証明”を持たせる技術である NFT(非代替性トークン)は、オンラインで簡単迅速に取引できる特徴があります。そこで、実物のアートの所有権および保管委託権と NFT を紐づけることで、高度な保管ノウハウが必要なアート作品を専門家にメンテナンスを委ねた状態で所有できるようにするとともに、その権利のスムーズな流通を可能にします。また、ソニーの最新のデジタル技術を用いて、実物のアート作品を所有している満足感を得られるような表現を NFT に施します。

第一弾の NFT コレクション「BONSAI NFT GALLERY on SNFT」の「曲」と「線」の所有者は、実物の盆栽作品の所有者となり、盆栽園「成勝園」での管理が受けられます。その所有権の二次流通取引は、NFT のマーケットを通じて手間なく簡単に行うことができます。さらに、「BONSAI NFT CLUB」によるさまざまなユーティリティ(デジタルコンテンツの保有特典)の提供も予定しております。

現実世界の資産 (Real-world Assets、RWA) と NFT を紐づけるアプローチは、世界中の企業において様々な分野で試みられており、今後市場の拡大が見込まれる分野とされています。  
SNFT では、現実世界の価値提供を行うクリエイター・企業と、最新の技術を用いた多様な形態でのコラボレーションに積極的に取り組んでまいります。

#### <販売概要>

3月7日、8日に制作される盆栽アート作品(計2点)の NFT を、SNFT ウェブサイト内にて販売します。

販売作品: 盆栽師の平尾成志氏および盆栽をテーマにアートの可能性を追求する NFT プロジェクト「BONSAI NFT CLUB」の NFT コレクション「BONSAI NFT GALLERY on SNFT」の「曲」と「線」

販売サイトオープン: 2025年3月9日 13:00～

販売場所: SNFT (<https://snft.jp/>)

販売方式: 先着固定価格販売

購入方法: クレジットカード払い

販売価格: 500万円(税込)

販売主: BONSAI NFT CLUB (まじすけ株式会社)

#### ■特徴2 ソニーの空間コンテンツ制作ソリューション群 XYN™(ジン)の活用 (<https://xyn.sony.net/ja/>)

実物アートを所有する満足感を高めるため、今年1月にラスベガスで開催された CES® 2025 でソニー株式会社が発表した空間コンテンツや 3DCG 制作向けの新たなソリューション群「XYN」(ジン)を活用します。

『XYN 空間キャプチャーソリューション』(開発中)により、ミラーレス一眼カメラで撮影した盆栽アート作品の画像から、高品質でフォトリアルな 3DCG アセットを制作し、NFT として提供します。



#### ■特徴3 SNFT ROOMS の 3D 空間での展示 (<https://rooms.snft.jp/>)

ソニーの空間コンテンツ制作ソリューション群 XYN™(ジン)を活用して制作されたコンテンツは、ウェブブラウザだけで利用可能な SNFT の 3D 空間サイト SNFT ROOMS(<https://rooms.snft.jp/>)での展示が可能です。デジタルコンテンツや 3D 空間での展示を通じて多くの人とつながる事ができます。



■特徴4 ソニー銀行の提供する Sony Bank CONNECT との連携 (<https://moneykit.net/lp/app/connect/>)

本プロジェクトは、ソニー銀行が提供する「誰でも簡単に安心して楽しめる。広がる感動体験へ“つながる”」をテーマにした web3 エンターテインメント領域向けスマートフォンアプリ「Sony Bank CONNECT」とコラボレーションします。Sony Bank CONNECT は SNFT と接続することで、SNFT で保有している NFT を表示し、楽しめる機能を提供するなど、SNFT デジタルフィジカルアートの体験を拡張します。

ソニー銀行は「SNFT デジタルフィジカルアート」プロジェクトを全面的にサポートし、当該イベント期間中に「Sony Bank CONNECT」を活用した BONSAI NFT CLUB 主催の NFT 配布キャンペーンを実施します。

<記念無償配布 NFT「BONSAI NFT MEMBERS」>

「SNFT デジタルフィジカルアート」の「BONSAI NFT GALLERY on SNFT」のリリースにあたり、BONSAI NFT CLUB より記念 NFT「BONSAI NFT MEMBERS」の無償配布を実施いたします。スマートフォンアプリ「Sony Bank CONNECT」からお受け取りいただけます。詳細はアプリ内でご確認ください。



Sony Bank CONNECT アプリ(無料)をダウンロード

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=net.sonybank.SBC>

App Store <https://apps.apple.com/jp/app/id6498982965>



※「Sony Bank CONNECT」および下記表記は、ソニー銀行株式会社の商標です。

**Sony Bank CONNECT**

## ■特徴5 ソニーグループの提供する Soneium の活用( <https://soneium.org/en/> )

本作品の NFT はソニーグループの Sony Block Solutions Labs Pte. Ltd.が提供する web3 の基盤インフラ「Soneium™ (ソニウム)」での展開を予定しています。Soneium™は境界を超えるオープンなインターネットの実現を目指し、ソニーグループ内外の多様な事業や IP 等と連携しながら新たなサービス創出を目指しています。

## ● リリースイベント「盆栽アートパフォーマンス“爻:MAJIWARI” supported by Sony Bank CONNECT」

「SNFT デジタルフィジカルアート」第一弾の NFT コレクション「BONSAI NFT GALLERY on SNFT」の「曲」と「線」の発売を記念して、盆栽アートパフォーマンスを Ginza Sony Park にて開催します。

「街に開かれた施設」をコンセプトとし、2025 年 1 月にグランドオープンした「Ginza Sony Park」。余白とアクティビティによって、街や人に新しいリズムをつくりだすこの「銀座の公園」にて、日本の伝統文化である「盆栽」のリアルタイムパフォーマンスと、先進的な技術を活用した「デジタルフィジカルアート」とのコラボレーションという前例のない挑戦をします。イベント当日は Ginza Sony Park の空間を活かした展示やパフォーマンスで、新たな感動体験を来場者の皆さまに提供します。



@Ginza Sony Park Project

- ・開催日時：2025 年 3 月 7 日（金）、8 日（土）13 時
- ・開催場所：Ginza Sony Park（東京都中央区銀座 5 丁目 3 番 1 号）
- ・料金：入場無料
- ・出演アーティスト：盆栽師 平尾成志

平尾成志「生命の時間表現とは？」

すべての盆栽はその生命活動により時間経過を記録する。

自然の美（曲）と人が作る美（線）が交わり、形となるまでに数十年の時を有する。

作家の意思を超えて受け継がれ、長い時の中で「盆栽の意思」が主役となる。

BONSAI NFT CLUB では、盆栽が持つ「超長期時間表現特性」を映像・写真等のデジタル媒体に残し、盆栽の表面的な時間による変化を記録する。またその見た目の変化だけではなく、所有権の移行による各時代の作品への評価を記録する手法としてブロックチェーンを用いる。

両日のパフォーマンスでは、エレキ三味線・寂空（ジャック）ならびに進化型ヒューマンビートボクサー・REATMO（リトモ）が共演し、新感覚な音楽と盆栽がコラボレーション。

## ■クリエイター

### ・盆栽師 平尾成志(ひらお まさし)について



伝統技術を基に、独特な手法と表現を合わせ新しいスタイルの盆栽を創造する。異なった方法で未来に盆栽を残す唯一無二の職人。

2013年 文化庁文化交流使 拝命  
2015年 ミラノ万博 日本館出演  
2016・2019年 瀬戸内国際芸術祭 出展  
2016年 ブータン王室盆栽寄贈  
2016年 George Town Festival 出演  
2017～2019年 FUJI ROCK FESTIVAL Youtube スペース装飾  
2018年 日本橋高島屋 装飾  
2018年 大地の芸術祭 出展  
2019年 代官山蔦屋 装飾  
2021年 徳島県 阿波文化創造賞 授賞  
2022年 二条城「音舞台」ステージ装飾  
2024年 個展「千変万化」開催

Official site: <https://jp.bonsaihirao.net/>

Instagram: [https://www.instagram.com/masashi\\_hirao/](https://www.instagram.com/masashi_hirao/)

### ・BONSAI NFT CLUB について



「盆栽を世界のアート好きが熱狂するコンテンツへ」をビジョンに掲げた NFT プロジェクト。NFT と盆栽の所有を紐づけ、盆栽の表面的な時間経過による変化と、内面的な時代ごとの評価の変化を記録する。国内外約 2000 名が参加するオンラインコミュニティを持ち、実際に盆栽を所有する機会を提供する。専属の盆栽師による盆栽育成に関する教育や、育成を通じた盆栽のアート性の発信を行う。コミュニティへの参加権として、2022 年 5 月から累計 100 体の NFT を販売し、同年 8 月末に完売。また同年 10 月には 8031 体の NFT を販売し、国外へのコミュニティの拡大を実施。現在は国内のみならず、米国や香港の盆栽園と提携し活動を行う。

公式サイト: <https://www.bonsainft.club/>

X(旧 Twitter): <https://x.com/BONSAINFTCLUB>

## ■ Ginza Sony Park について

Ginza Sony Park は、東京・銀座のソニービル跡地に生まれた地上 5 階/地下 3 階からなる「銀座の公園」です。銀座の街で 50 年以上続いたソニービルの思想を継承し、人々が思い思いに過ごせる多くの余白と、体験型のプログラムや飲食などさまざまなアクティビティによって、街や人にリズムを生み出します。



©Ginza Sony Park Project

住所: 東京都中央区銀座 5 丁目 3 番 1 号  
開園時間: 11:00 - 19:00  
定休日: 年末年始および園内メンテナンス日  
WEB: <https://www.sonymark.com/>  
Instagram: <https://www.instagram.com/ginzasonypark/>  
X: <https://x.com/ginzasonypark/>

## ■ SNFT について

ブロックチェーン等の最新技術を活用したデジタルコレクションを提供する会社です。

会社名: SNFT 株式会社

住所: 〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1

設立: 2022 年 9 月

ウェブサイト: <https://snft.jp/>

お問い合わせ: <https://snft.jp/inquiry>

